



京都の老舗 金銀糸店が純金の糸でつくった、新しいジュエリーのかたち “絲 tabane (たばね)”



創業明治 30 年 金銀糸製造卸販売 株式会社寺島保太良商店（てらしまやすたろうしょうてん／京都市北区／代表取締役 寺島大悟）では、最高級の金糸“純金糸”を用いてジュエリーアクセサリーブランド“絲 tabane (たばね)”を制作、WEB サイトのほか、梅田 蔦屋書店にて 9 月 21 日より販売いたします。

■“絲 tabane”WEB サイト <http://www.tabane-kyoto.com/>

■梅田 蔦屋書店 <http://real.tsite.jp/umeda/event/2018/09/tabane.html>

会 場 梅田 蔦屋書店 コンシェルジュカウンター

会 期 2018 年 9 月 21 日(金) ～ 2018 年 9 月 27 日(木)

【平日】12:00～20:00 【土日祝日】10:00～20:00

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 寺島保太良商店（てらしまやすたろうしょうてん） 担当 寺島 大悟

〒603-8246 京都市北区紫野西泉堂町65-2

t e l : 075-495-7111 / f a x : 075-495-7117

梅田蔦屋書店会期中のご連絡先 090-3355-0154

E-mail info@terayasu.com

WEB <http://www.terayasu.com> / 絲 tabane WEB <http://www.tabane-kyoto.com>

商品の特徴

特徴① 幅広いシーンで着用できるデザイン

純金糸のジュエリー“絲 tabane”はネックレス・チョーカー・ブレスレット・ピアス・イヤリングの5アイテムをご用意しました。シンプルな中にも上品さを感じさせるデザインを心掛けて、30歳代から50歳代の女性の方を中心にセミフォーマルからカジュアルなシーンまで幅広く身に付けていただけることを目指しました。



特徴② ストレスのないつけ心地

ネックレスとチョーカーは、ジョイント部分にマグネットを使用し、身に付けやすさに工夫を凝らしました。

手に取られた方は、純金の輝きのボリュームと豪華さに比しての重量の軽さに驚かれます。

特徴③ 輝きを際立たせる漆の加飾は厳選した6色で展開

金属パーツの加飾に、漆（うるし）を使用することで、純金糸の金箔の光沢を美しく見せています。色は、「黒漆」「白漆」「弁柄漆（べんがらうるし）」「舂花漆（ますはなうるし）」の4色の漆に加え、金と銀の全6色を、すべてのアイテムにご用意しました。



“絲 tabane”の生まれた背景

純金糸は、純金箔を用いて制作する金糸であり、職人の手作業による部分が非常に多く希少価値の高い素材で、祇園祭をはじめとした祭り刺繍幕や大相撲の化粧まわしなど、日本各地の文化的財産の素材として使われています。しかしながら、用途が限られていることから需要は減少傾向にあり、また、職人ひとりが制作できる数が少ない上に高価であることもあることから、職人の減少と技術継承に問題を抱えています。



そういった背景から、純金糸を使用する新しいアイテムの開発を急務と考え、純金糸の美しさに共感してくれたジュエリーデザイナーの協力を得て、2016年に“絲 tabane”のデザインと開発をスタートしました。

純金糸の美しさを改めて社会へお知らせしていくこと、素材としての純金糸と新しい分野のクリエイターの感性を融合させ、職人の制作技術継承をはかることを目的として、“絲 tabane”は活動してまいります。

【株式会社 寺島保太良商店 会社概要】

所在地：〒603-8246 京都市北区紫野西泉堂町65-2

代表：代表取締役 寺島大悟

事業内容：金銀糸製造卸販売

会社設立：昭和23年（西暦1947年）5月18日〔創業：明治30年（西暦1897年）〕